保証とアフターサービス　必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合	お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 **24時間**	フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 **9:00~20:00**
携帯電話からのご利用は　ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）	携帯電話・PHSなどからのご利用は　03-3426-1048（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は　0173-38-3168（通話料：有料）	FAXでのご利用は　03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ､販売店から受け取っていただき､内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**（ただし､紙パックは除く）詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 15ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　　）

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！			
このような症状はありませんか。	● スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。 ● コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● 運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体ケースが異常に熱い。 ● こげくさい臭いがする。 ● その他の異常がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝クリーナー（家庭用）
取扱説明書

形名
VC-PY7D

もくじ

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

安全上のご注意　必ずお守りください

● 商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*[1]を負うことが想定されること」を示します。

注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*[2]を負うことが想定されるか、または物的損害*[3]の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

■ 電源・電源プラグ・電源コード

禁止

電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードは黄マーク以上引き出さない

電源コードを傷つけない（無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、加工しない、重い物をのせない、挟み込まない）

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない

電源コードの損傷により、火災・感電の原因になります。

100V・15A以上

電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使う

火災・感電の原因になります。

100V 15A

ほこりをとる

電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布で拭き取る

感電・発熱による火災の原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。

根元まで!

プラグを抜く

紙パックの交換時やお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電・けがの原因になります。

ぬれた手はふいてから!

■ お掃除中

接触禁止

床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など底面や、本体の排気口付近には触れない

手など、けが・やけどの原因になります。**特に小さなお子さまにご注意ください。**

水場での使用禁止

水まわりや風呂場での使用は絶対にしない

感電の原因になります。

禁止

灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない

火災の原因になります。

■ お掃除後・お手入れ

水洗い禁止

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーをのぞく）は絶対に水洗いしない

感電・故障の原因になります。

禁止

ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない

本体の変形および、けがの原因になります。

分解禁止

絶対に改造はしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

注意

■ 電源・電源プラグ・電源コード

プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電・ショート・過熱により発火の原因になります。

プラグを持つ

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがの原因になります。

まっすぐ引く

電源コードは、まっすぐ引き出す

電源コードを上に引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

■ お掃除中

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発・火災の原因になります。

排気口をふさがない

火災の原因になります。

本体にあるホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンや金属類などを入れない

感電・破壊の原因になります。

ホースを持って本体を持ち上げない

本体・ホースの破損や本体が落下して床の傷つきの原因になります。

本体に乗らない

本体・ホースの破損、けがの原因になります。**特に小さなお子さまにご注意ください。**

火気禁止

火気に近づけない

本体や電源コード等の変形によるショート・発火の原因になります。

お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用には使用しない。
- 掃除目的以外には使用しない。

つぎのものは吸わせない

■**水などの液体や湿ったゴミ。**
■ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの。
■多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目づまりするもの。
■食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
- **異臭の発生や本体故障、紙パックの集じん性能を低下させる原因になります。**

紙パックは必ずシール弁付東芝製 純正 紙パックを使用する

- クリーナーの紙パックは機能部品です。シール弁付東芝製 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。シール弁付東芝製 純正 以外の紙パックを使用した場合の紙パックに関係するクリーナーの**性能・品質などの不良は保証できません。**

ホース・伸縮延長管の先端で直接お掃除しない

- 床が傷ついたり、故障の原因になります。

破れたり、傷ついたホースを使わない

- 感電の原因になります。

掃除するときは電源コードを十分に引き出す

- 電源コードを黄マーク以上無理に引っ張ると、損傷する原因になります。

床ブラシを床に強く押しつけたり、本体を急激に引っ張ったり、壁、家具などに強くあてない

- 床、たたみの傷つきや、壁、家具などへの色の付着防止のため、**力を入れずに片手で軽くすべらせてください。**
伸縮延長管に手をそえると伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わることがあります。
- 杉や檜などのやわらかく傷つきやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがあります。傷が気になる場合は本体のハンドルを持ってお掃除することをお奨めします。
また、床ブラシは別売品のソフトフロアブラシのご使用をお奨めします。
- 砂ゴミの上で床ブラシを使うと、床に傷をつけることがあります。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布に付着している砂ゴミは取りのぞいてください。
- 床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床・たたみ・じゅうたんに傷をつけることがあります。お掃除の前に点検して、摩耗している場合は、使用しないでください。

各部のなまえとはたらき

標準付属品

床ブラシ（1 個）
（パワーヘッド）

ホース
（1 本）

伸縮延長管（1 本）

応用付属品

すき間ノズル
（ブラシ付）
（1 個）

- 8 ページを参照して取り付けてください。

別売品用
アタッチメント
（1 個）

- 別売品をご使用の際に伸縮延長管またはホースに差し込んでお使いください。

別売品

- 別売品はお近くの東芝商品販売店でお買い求めできます。

フリーアングルブラシ付
3 段伸縮すき間ノズル
VJ-N2

ソフトフロアブラシ
VJ-F110

丸ブラシ（馬毛製）
VJ-M2U

ふとん用ブラシ
VJ-B4

お掃除のしかた

1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

2 手元スイッチを押す

手元スイッチ

TOSHIBA
ブラシ入/切
強/弱
自動
切

このボタンは強 / 弱・自動のどちらかのボタンが押され、運転しているときのみ使用できます。
床ブラシの回転部の回転を「入 / 切」するとき
- 床·たたみで静かにお掃除したいときは「切」にしてください。
- ゴミが取りにくい場合は「入」にしてください。

(ブラシ入/切)を押すごとに「入←→切」が切り替わります。

「強」でお掃除するとき
- じゅうたんなど強い吸込力が必要なときに使用します。

※ (強/弱)を押すごとに「強←→弱」が切り替わります。

「弱」でお掃除するとき
- カーテンなど吸いついて操作がしにくいときのお掃除や、しずかにお掃除したいときに使用します。
- すき間ノズルを使ったお掃除に使用します。

「自動」でお掃除するとき
- ゴミのたまり具合に適した吸込力にコントロールします。

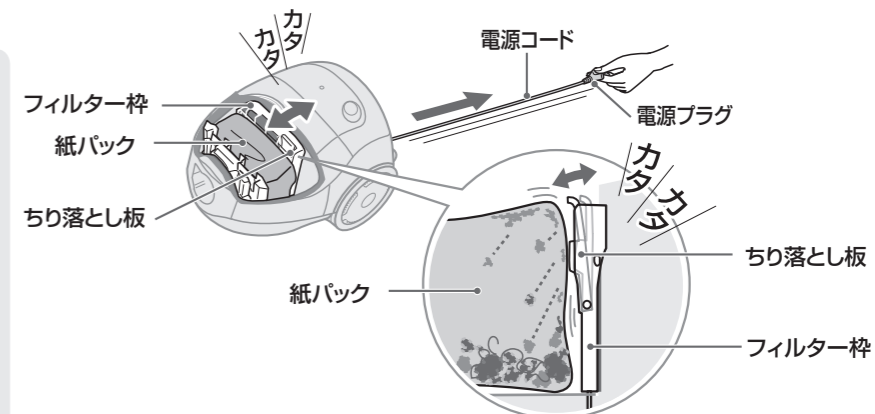
運転を止めるとき
※ 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」のときでも約 2W の電力を消費します。

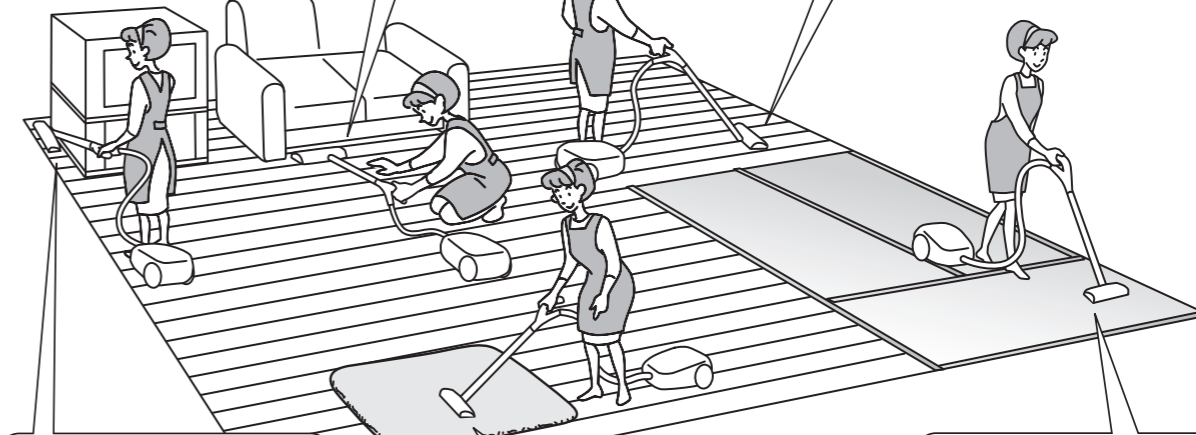
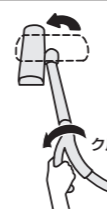
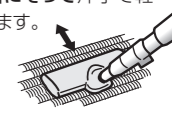
お知らせ
- 大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、**ゴミサインが点滅して自動的に吸込力を弱めます。**
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして電源電圧が低いときは、吸込み力が弱くなることがありますが故障ではありません。

お願い
- 大きなゴミを吸いつかせたまま**約 3 分間使用すると**、モーターの過熱を防ぐため、**運転が自動的に止まります。**
  このようなときは、ゴミを取りのぞき手元スイッチを押してください。
  再びご使用になれます。
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。また、床ブラシを家具や壁にぶつけたり、手元部を下方に無理に押し付けたりしないでください。
  床ブラシが破損することがあります。
- 表面が固く、凹凸したコンクリート床などで使用しないでください。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗して、床・たたみに傷をつけることがあります。
- お掃除の前に、床ブラシの下側の車輪・床ブラシ起毛布が摩耗していないか、点検してください。
  摩耗している場合は床ブラシを使用しないでください。

パワー持続機構

このクリーナーには、電源コードを引き出すたびに、ちり落とし板が紙パックをたたき、うち側に付着した細かいゴミを落とす、パワー持続機構がついています。

お知らせ
- 綿ゴミや紙ゴミなどが多い場合は、ちり落とし効果が出にくいことがあります。
- 電源コードを引き出したり、巻き取るとき"カタカタ"と音がしますが、故障ではありません。パワー持続機構の音です。
- 電源コードを巻き取るときは、パワー持続機構の働きをしません。

お願い
- 電源コードを引き出すときは、必ずふたをしめてください。ちり落とし板の動きで、手などをけがすることがあります。
- ちり落としの効果を出すため、電源コードを黄マークまで引き出してください。
- シール弁付東芝製[純正]紙パック以外を使用の場合、ちり落とし板が紙パックをたたくことにより、**紙パックが破れる場合があります。**必ずシール弁付東芝製[純正]紙パックをご使用ください。

お掃除のコツ

付属品の使いかた

⚠警告

床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など底面や、本体の排気口付近には触れない

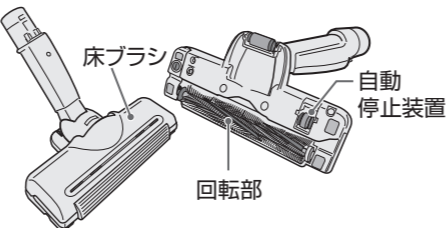
手など、けが・やけどの原因になります。**特に小さなお子さまにご注意ください。**

床ブラシの回転部について

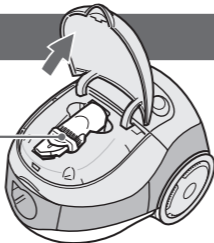
この床ブラシには、自動停止装置がついており、床ブラシを床面に置くと回転部が回転し、床面から浮かすと安全のため回転部が止まります。

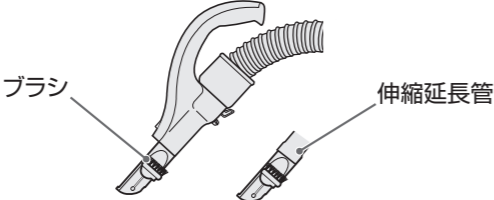
- 床ブラシを振ると「カラン」と音がしますが、自動停止装置のボールとレバーの作動音で故障ではありません。
- 床ブラシは、床面にゆっくりとおろしてご使用ください。落とすように使用すると、自動停止装置がはたらき、回転部の回転が止まることがあります。

床ブラシ　自動停止装置　回転部

- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどじゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まることがあります。このようなときは、切 を押し、運転を止め再び 強/弱 を押してお使いください。

すき間ノズル（ブラシ付）の使いかた

通常は、強/弱 を 2 回押し、「弱」で使う。

- 強い吸込力でお掃除するときは、強/弱 を 1 回押し、「強」でお使いください。

すき間ノズルとして使う

ブラシを収納して使います。

すき間ブラシとして使う

ブラシを吸口側にスライドして使います。

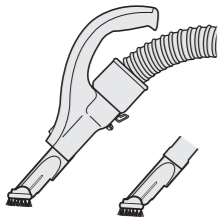
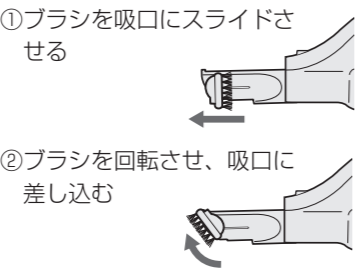
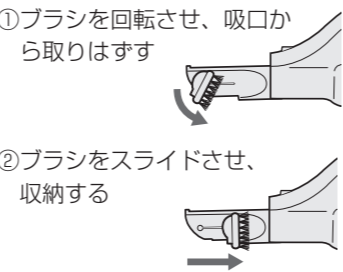
ブラシ取り付け方法

①ブラシを吸口にスライドさせる

②ブラシを回転させ、吸口に差し込む

ブラシ収納方法

①ブラシを回転させ、吸口から取りはずす

②ブラシをスライドさせ、収納する

- ブラシがはずれたときは、イラストのようにはめてください。

お知らせ

- 伸縮延長管の先にもセットして使用できます。
- 「強」で使用すると、保護装置がはたらくことがあります。
- 「強」で使用すると、急激にホースが縮むことがあります。

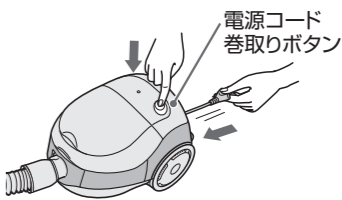
お願い

- **床などに使わないでください。傷をつけることがあります。**
- 20 分以上続けて使用しないでください。モーターに負担がかかります。

お掃除終了後は

お掃除終了後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

①電源プラグを持ち、電源コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取る

②巻き取れない場合は、電源コードを 1 ～ 2m 引き出して再び巻き取る

お知らせ

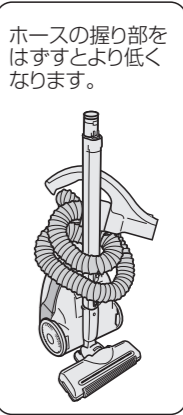
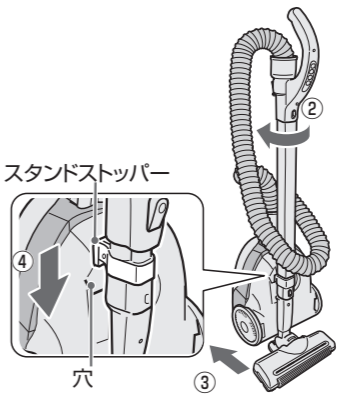
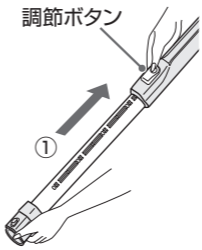
- 運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

スタンド収納

①調節ボタンを押しながら、伸縮延長管を縮める

②伸縮延長管を 1 回転させ、ホースを巻き付ける

③床ブラシをすべらせながら本体側に引く

④スタンドストッパーを本体の穴に差し込む

お願い

- 収納状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
- 標準付属品の床ブラシを取り付けて、収納してください。それ以外（別売品など）で収納状態にすると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

お掃除のしかた

お掃除の後に

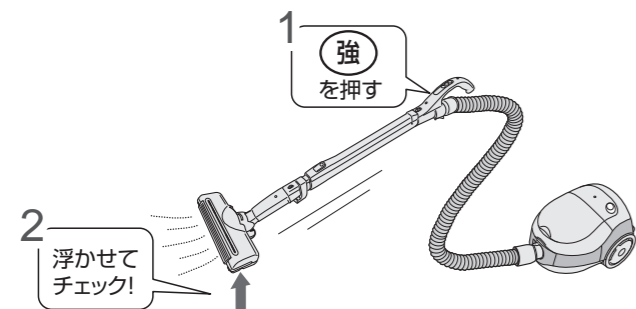
紙パックの交換

定期的に（月に 1 回程度）紙パックを点検し、ゴミがいっぱいになっていたり、吸込力が弱いと感じられたときは交換してください。

ゴミサインの見かた

紙パック交換時期の目安をお知らせします。ゴミのたまり具合による風の通りにくさをセンサーで検知し、ゴミサインが点灯・点滅します。

1 床ブラシを取り付け、手元スイッチの Ⓢ強を押す

2 床ブラシを床より浮かせた状態で確認をする

消 灯　まだ大丈夫！
（あまりゴミがたまっていません。）

赤点灯　もうすぐ交換！
（ゴミがたまってきたか、紙パックが目づまりしてきました。
→新しい紙パックを用意しましょう。）

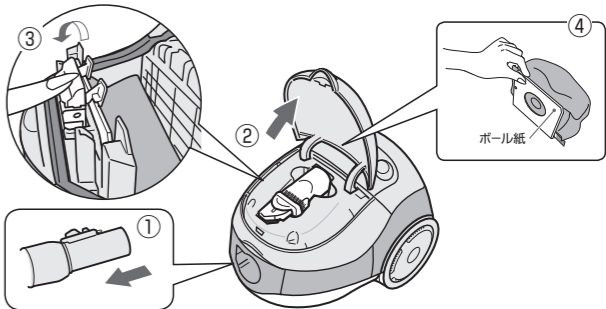
赤点滅　すぐに交換！
（ゴミがいっぱいか、紙パックが目づまりしています。
→吸込み力が弱くなります。）

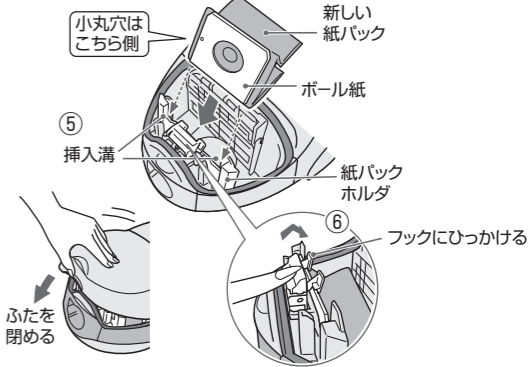
- 綿ゴミなど風を通しやすいゴミは、紙パックがいっぱいになっても点滅しないことがあります。
- 紙パックが目づまりしやすい砂ゴミ、土ぼこりなどの粉ゴミや誤って吸い込んだ湿ったゴミは、紙パックがいっぱいにならないうちに目づまりし点滅することがあります。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして、電源電圧が低いときは、点灯のしかたが変わることがありますが故障ではありません。
- ゴミサインが点滅しない場合、ホース先端を約 10 秒間密閉し、ゴミサインが点滅すれば正常です。
- シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使用した場合、ゴミサインが正常に作動しないことがあります。

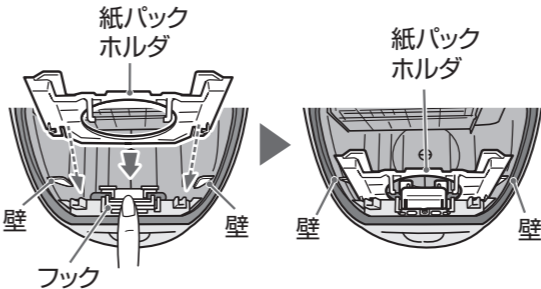
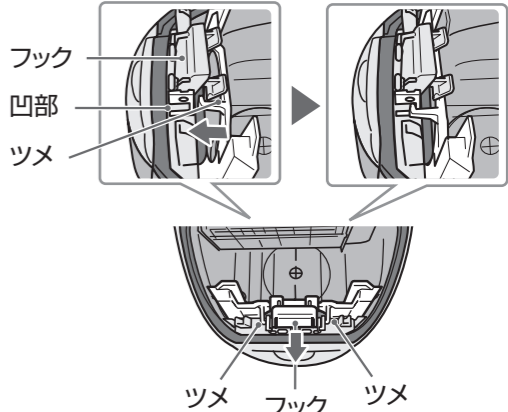
紙パックの目づまりとは
このクリーナーは空気と一緒にゴミ・ほこりを吸い込みます。紙パックの微細な通気孔が細かい粉ぼこりによってふさがれ、通気性が悪くなった状態になると目づまりを起こし吸込力が弱くなります。

お願い
- **延長コードを使用したり、他の家電製品と同一のコンセントでお使いになると電源電圧の低下により、ゴミサインが早く点滅する場合があります。定格 15A 以上の単独コンセントで使用ください。**
- 紙パックのくり返しのご使用はおやめください。紙パックが破損して故障の原因になります。

紙パックを取り出す

①ホースをはずす
②ふたを開ける
●本体を押さえながらふたを開けます。
③フックを引いて紙パックホルダを移動させる
④紙パックのボール紙をつまんで引き出し、捨てる。

紙パックを取りつける

⑤新しい紙パックのボール紙を、紙パックホルダの挿入溝に確実に差し込む
●ボール紙を折ったり曲げたりしない。ふたが閉まらなかったり、ゴミもれの原因となります。
⑥ボール紙の上部を前方に押しつけてしっかりフックに引っかけ、ふたを閉める。
●フックに無理な力を加えない。はずれることがあります。
●紙パックの入れ忘れや、正しくセットされていないときはふたが閉まりません。

紙パックホルダがはずれてしまったとき

1 **フックを引きながら、紙パックホルダを挿入する**
- 左右の壁よりフック側に紙パックホルダが入っていることを確認する。

2 **フックから手をはなし、紙パックホルダのツメをフック下の凹部に引っかける**

紙パックについて（必ずシール弁付東芝製 純正 紙パックをご使用ください）
- お求めは、お買い上げの販売店またはお近くの東芝クリーナー取扱店で、シール弁付東芝製 純正 トリプル紙パック VPF-5 とご指定ください。VPF-7 または VPF-6 でもご使用になれます。
- クリーナーの紙パックは本体性能を維持するための大切な機能部品です。**指定以外の純正表示のない紙パックを使用したときは、**本体内で紙パックがふくらまずゴミをためられなかったり、紙パックからゴミがもれ、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあり、クリーナーの性能・品質は保証できません。

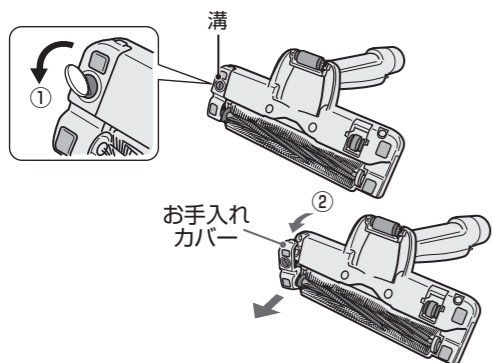
お手入れ　お手入れの際には を押して運転を止め電源プラグを抜いてください。

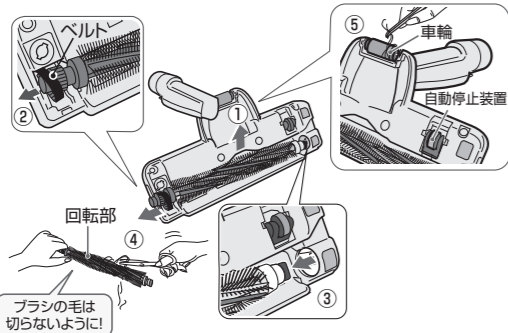
⚠警告　本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーをのぞく）は絶対に水洗いしない
感電・故障の原因になります。

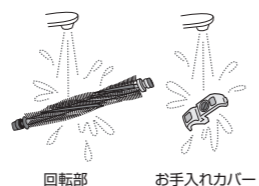
床ブラシ

お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。
週に１～２度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

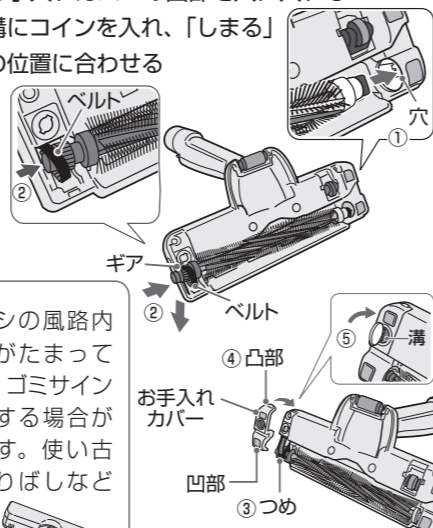
1 床ブラシを裏返し、お手入れカバーをはずす

①溝にコインを入れ、「ひらく」の位置に合わせる
②お手入れカバーの後ろ側を持ち上げ、前方向に引き抜く

2 回転部をはずし、ゴミを取りのぞく

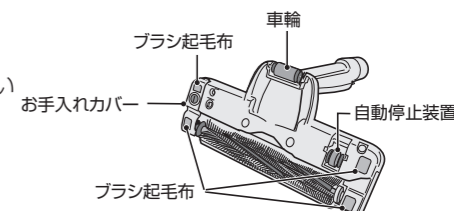
①回転部を持ち上げる
②ベルトを取りはずす
③矢印の方向に抜く
④回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく
⑤自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく

● ゴミがたまったままお使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

3 回転部・お手入れカバーを水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる。

お願い
● ぬれたままでご使用になりますと故障の原因になります。(乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日(24時間)が目安です。)

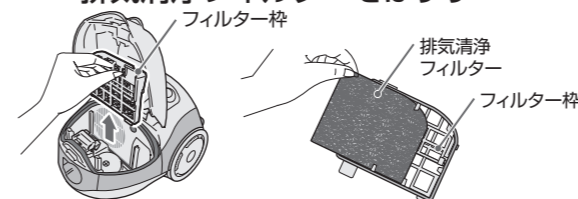
4 十分な乾燥を確認して回転部、お手入れカバーを取り付ける

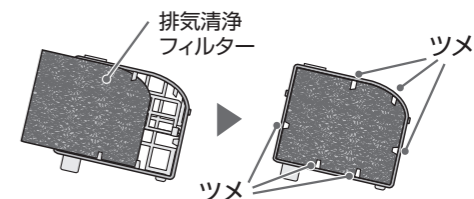
①回転部を穴に差し込む
● 回転部には方向性がありますので、逆向きには差し込めません。
②ギアにベルトをかけ、回転部を取り付ける
③お手入れカバーの凹部をつめにかける
④お手入れカバーの凸部を穴に入れる
⑤溝にコインを入れ、「しまる」の位置に合わせる

お願い
● 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。

● お手入れカバーは、必ず取り付けてご使用ください。
● お手入れカバーに無理な力を加えないでください。

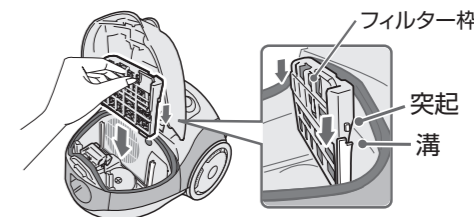
お願い
● 回転部の軸受部には注油しないでください。回転不良の原因になります。
● 回転部・お手入れカバー以外は水洗いしないでください。故障の原因になります。
● 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
● 毛のかたいブラシで洗わないでください。
● 暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。
● 回転部のギアは確実にベルトに取り付けてください。ギアが入っていないと回転部は回りません。
● 床ブラシ下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると床・たたみ・じゅうたんに傷をつけることがありますので、お掃除の前に点検してください。摩耗しているときは、床ブラシを使用せず、お買い上げの販売店を通じて交換してください。(有料)

排気清浄フィルター

紙パックを交換しても、すぐにゴミサインが点滅するときは、お手入れをしてください。

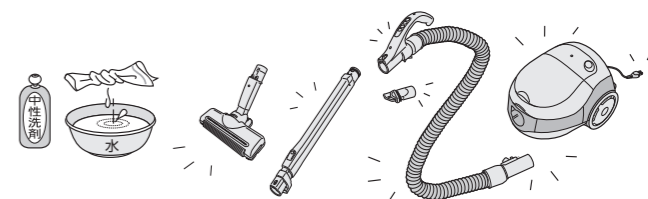
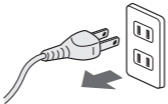
1 フィルター枠をはずし、排気清浄フィルターをはずす

2 押し洗いをし、陰干しして十分に乾燥させる

3 排気清浄フィルターをフィルター枠にはめ、本体にはめ込む

● 左右の溝に、フィルター枠にある突起が入るようにする。

お知らせ
● 新しいフィルターは、お買い上げの販売店を通じて、取り寄せることができます。(有料)

お願い
● 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。
● お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままでご使用になりますと吸込力の低下やにおいの発生、故障の原因になります。(乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約１日（24 時間）が目安です。)

本体・付属品

本体や付属品が汚れたときは、水または食器洗い用中性洗剤をふくませた布でふく

● ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などでふくと、ひび割れ・変形・変色・色落ちの原因になります。

保護装置について

モーターの過熱を防ぐため、本体内部および床ブラシ内部に運転を止める保護装置がついています。
次のようなとき、保護装置がはたらきますのでお手入れをしてください。。

本体の保護装置がはたらくとき		直しかた
● 紙パックがゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき **砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、紙パックがいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。** ● ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき ● すき間ノズルを使用して、運転し続けたとき ● 夏期など室温が 35℃を超えるとき ● 吸込口や排気口をふさいで運転し続けたとき ● ゴミサインが点滅したまま使用したとき ● シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使用したとき	▶	①手元スイッチの (切) を押し、電源プラグをコンセントから抜く ②紙パックを交換するか、またはホース・伸縮延長管・床ブラシなどにつまったゴミや排気口などをふさいでいる物を取りのぞく ③涼しい場所におく 約1時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。

床ブラシのモーターの過熱を防ぐため、回転部（ブラシ）の回転が自動的に停止します。

床ブラシの保護装置がはたらくとき		直しかた
● 回転部（ブラシ）を回転させたまま同じ場所に放置したり、床に強く押しつけたとき ● 回転部（ブラシ）に異物を巻き込んだとき ● ホットカーペットや毛足の長いじゅうたんで使用したとき	▶	手元スイッチ (切) を押し、床ブラシを伸縮延長管からはずし、床ブラシに巻き込んだ異物を取りのぞきます。 約10分後、保護装置が解除され、再び使用できます。

抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	（財）日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	ブラシ毛
フラボノイドフィルター ※	（財）日本食品分析センター	JIS Z 2801	99%以上	繊維に含浸	不織布

※ その他の効果
抗ウイルスについて：試験機関 /（財）日本食品分析センター、試験方法 / ウイルスに対する効力試験、試験結果 /99% 以上
抗ダニ･スギ花粉について：試験機関 / 東京農工大学、試験方法 / ウェスタンブロット法、試験結果 /99% 以上（ダニ）97% 以上（スギ花粉）

仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	1000W ～約 250W	300 mm	255 mm	218 mm	5.1kg （ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む）	580W ～約 90W	62dB ～約 53dB	1.5L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力 1000W、吸込仕事率 580W、運転音 62dB

● この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

このようなときは

⚠ 警告	**絶対に改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない** 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に

● ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後にふたたび差し込んで動作を確認します。
それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べるところ	直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ホースが本体に差し込まれていますか。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。 ●紙パックがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミがつまっていませんか。 ●床ブラシにゴミが吸いついていませんか。	→しっかり差し込んでください。 →しっかり差し込んでください。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。 →本体の保護装置がはたらいています。 →本体の保護装置がはたらいています。	ー 5 11 14 14
運転音がかわる	●ゴミサインが点滅したままお使いになると、本体保護のため吸込力を弱める機能がはたらきます。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。	→マイコンによる制御で異常ではありません。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。	10 11
吸込力が弱い ゴミサインが点滅している	●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていませんか。 ●紙バックがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。 ●排気清浄フィルターの汚れがひどくありませんか。	→ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。 →紙パックを交換してください。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。 →お手入れしてください。	4,5 11 11 13
床ブラシの回転部が回転しない	●安全のための自動停止装置がはたらいていませんか。 ●ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間ができていませんか。 ●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。 ●回転部のギアがベルトに入っていますか。 ●自動停止装置にゴミがからんでいませんか。 ●大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。	→床ブラシをいったん持ち上げてゆっくりおろしてください。 →お手入れカバーを取り付け直してください →取りのぞいてください。 →回転部を取り付け直してください。 →取りのぞいてください。 →取りのぞいてください。	8 12 12 12 12 12
電源コードが巻き取れない引き出せない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。 ●電源コードがからんでいませんか。	→1 ～ 2m 引き出してふたたび巻き取ってください。 →電源コード巻取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を２～３回くり返してください。	9 9
ホースが縮む	●床ブラシに大きなゴミが吸いついていませんか。 ●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていませんか。	→ゴミを取りのぞいてください。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。	12 5
ふたが閉まらない	●紙バックが正しくセットされていますか。	→正しくセットしてください。	11

それでも異常のある場合は、16 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

● ご使用中、本体及び電源コード、排気風が熱く感じられてきますが異常ではありません。モーターの熱のためです。
● ゴミがたまってくるとモーターの回転数が高くなり音が少し大きくなりますが異常ではありません。
● ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。
● 電源プラグを差し込むとき、火花が散る場合がありますが、故障ではありません。